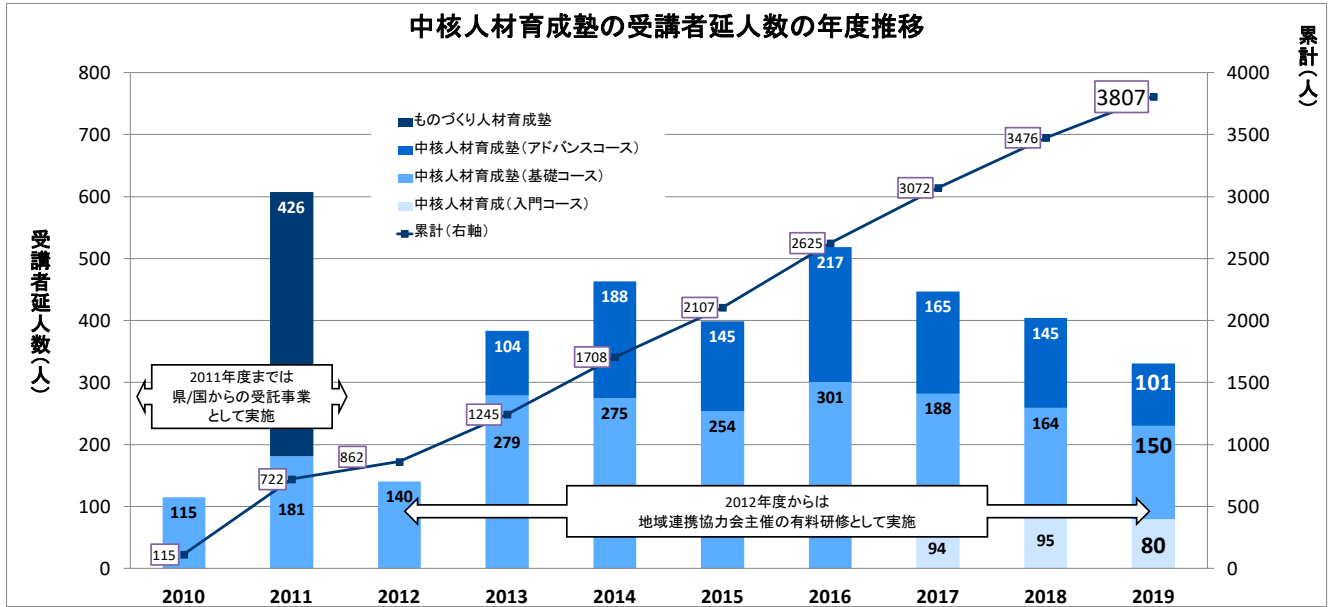


中核人材育成塾の紹介

■ 中核人材育成塾の経緯

- 2010年度から開講（11日目）。2011年度までは国/県からの受託事業（受講料無料）。
- 2012年度からは地域連携協会主催の独自事業として実施（有料化：商業ベースのセミナーより低額受講料）。
- 2013年度からは専門性を深めていただく「アドバンスコース」を開講。
- 2017年度からは企業経験の浅い方を対象にした「入門コース」を開講。
- 講師は、企業での実務経験豊富な岐阜高専OBが産学官連携アドバイザーとして担当。
- 現在、中核人材育成塾の運営に参加している産学官連携アドバイザーは12名。

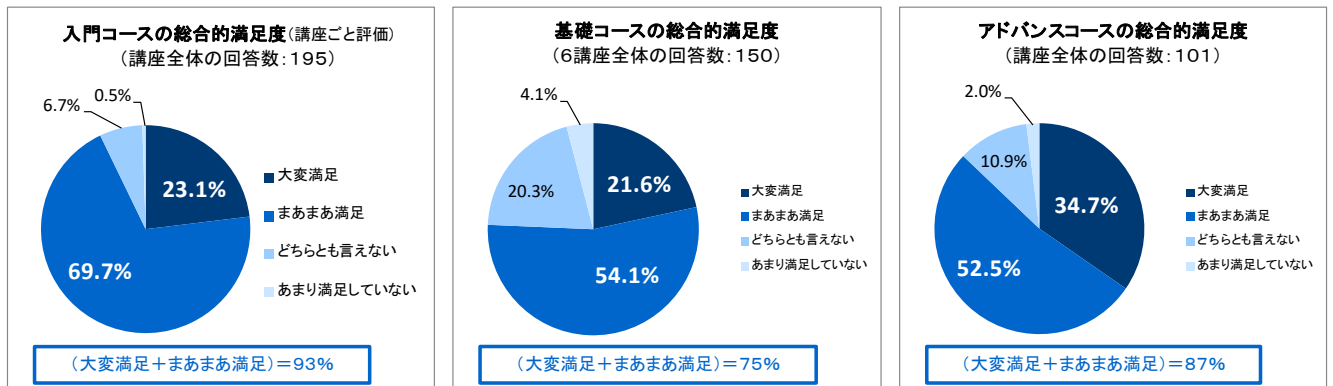
中核人材育成塾の受講者延人数の年度推移



2020年度はコロナ禍のため中止いたしました。

■ 受講者アンケートの結果

● 受講者の満足度（2019年度）



● 受講者の意見・感想から（2019年度）（[]内は受講コース名）

- ・ いろいろな会社の人と交流ができ、自分では考えられなかったことを考える力が身についた。[入門]
- ・ 仕事をする上で大切なことを沢山学ぶことができた。講義の内容をしっかりと身につけて「仕事ができる人間」になりたい。[入門]
- ・ 言い方ひとつで印象が全く変わるということがわかったので、相手の気持ちになってコミュニケーションすることを大事にしていきたい。[入門]
- ・ リーダーとしての考え方、自覚を改めて考えることができた。[基礎]
- ・ 5Sと見える化の重要性を理解できたので、上のレベルを目指して自社で更に進めていきたい。[基礎]
- ・ モノづくりの中心は人間であることを意識して、日々改善していく気持ちを忘れないようにする。[基礎]
- ・ 品質管理の業務で異常や問題があったときの問題の抽出や原因追究のための方法を習得できた。[基礎]
- ・ リーダ、管理者の役割が明確になった。[アドバンス]
- ・ コスト削減のネタを探すヒントが講習の中に何点もあり、会社で使える内容が多く満足できた。[アドバンス]
- ・ 安全に対してあまり気にしてこなかったが、安全に対する考え方を見直す機会ができた。[アドバンス]
- ・ 具体的な事例で説明頂けたのでわかりやすかった。テキストも図が多くてわかりやすかった。[アドバンス]